取　付　説　明

本体寸法図

壁面開口寸法

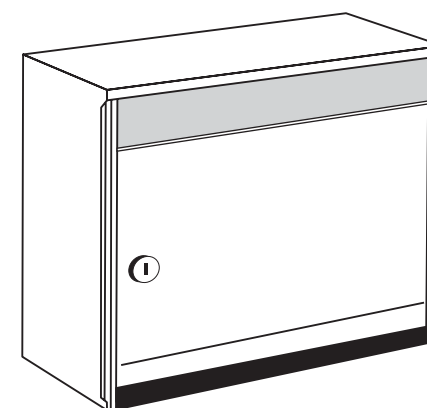
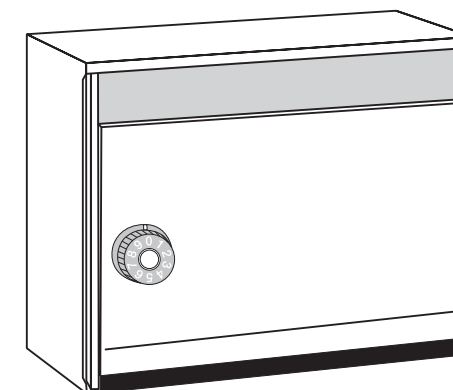
取 付 方 法

1．取付開口底部に副板等を取付け、水平を出します。
2．副板にポスト本体を載せ、木ねじ又はタッピンねじで固定します。
3．左右のポスト本体をナイロンリベットで固定し、順次副板にも木ねじ又はタッピンねじで固定します。
4．上下左右の隙間と、本体に「ねじれ」が生じないよう、又扉の開閉に支障がないように調整しながら順次積み重ね､ポスト本体同士をナイロンリベットですべて固定します。
5．上部両端の角部をくさび等で固定し、躯体とポストの隙間をモルタル等で埋めます。

●注意事項

1．内、外装工事中は製品をシート等で保護してください。
　（チリ、ホコリ等で製品に支障をきたすことがあります。）
2．ポスト本体をまわり縁に直接溶接しないでください。
3．本書は必ず本体内に入れておいてください。
　本体内の説明書、シール等はなくさない様ご注意ください。
4．工事中は安全のため保護手袋、安全帽を着用してください。
5．当製品は屋内仕様です。屋外では使用できません。

取付・取扱説明書

ポステック　CSP-5･105D型

CSP-5
（カムロック錠）

CSP-105D
（静音ダイヤル錠）

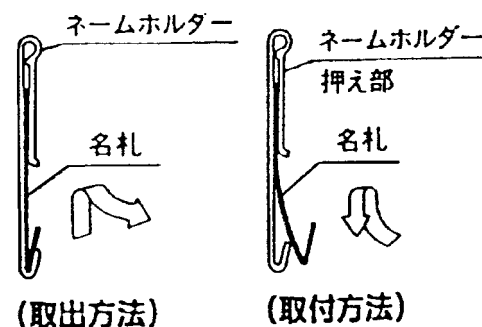
　この度は、ポステック CSP-5･105D型をお買い上げいただき、ありがとうございました。
　この商品を末永くご愛用していただくために､この取付・取扱説明書をお読みいただき、正しい取付けと取扱いをしていただきますようお願い致します。
　尚、この説明書はお読みになった後、必ず保管してください。

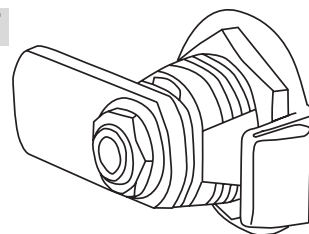
本社　〒532-0033　大阪市淀川区新高2丁目7番13号
電話　(06) 6392-5321(代表)

札幌支店 (011)232-3017
東京支店 (03)3633-6551
大阪支店 (06)6392-5556
盛岡営業所 (019)648-2220
仙台営業所 (022)235-4380
埼玉営業所 (048)667-9381
千葉営業所 (043)489-1481
神奈川営業所 (045)316-3901
静岡営業所 (054)237-5375
名古屋営業所 (0586)77-7561
岡山営業所 (086)297-9100
福岡営業所 (092)935-9731
東京西出張所 (042)567-1338
広島出張所 (082)294-9181

取　扱　説　明

ネームホルダーの名札取付けについて

［取出方法］
・扉を開け樹脂製ネームホルダーの裏側から、名札の折返し部分の図の矢印方向へ引き出してください。
・お名前（部屋番号）はマジック、マーカー等で名札に書いてください。
［取付方法］
・取付けるときは、名札の上部からネームホルダーの押さえ部へ図の方法で差込んでください。

CSP-5型の樹脂キャッチ付カムロック錠について

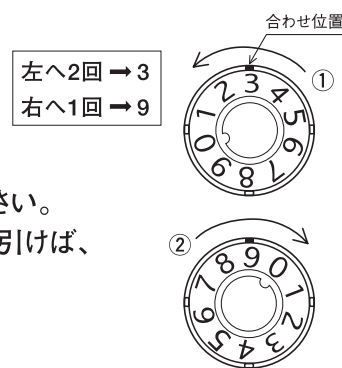
［開ける場合］
・キーを錠に差し込み右に止まるまで回して扉を開いてください。
［施錠する場合］
・キーが右に回転したままで扉を閉めて、キーを左に止まるまで回した後にキーを抜いてください。

CSP-105D型の（静音ダイヤル錠について）

解錠シールに従って番号をあわせ、ツマミを引けば扉は開きます。

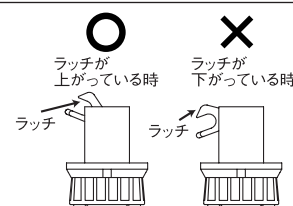
合わせ位置

左へ2回 ➡ 3
右へ1回 ➡ 9

【開ける場合】
例えば、解錠シール番号が左へ２回３、右へ１回９の場合、

①ダイヤルを左回りで2回転させて親番号の「3」に合わせてください。
②次に右へ回して、子番号「9」に合わせて、ダイヤル錠を手前に引けば、扉は開きます。

【施錠する場合】
扉を閉めた後、必ずどちらかに1回転以上ツマミを回してください。

ご注意！　以下の時には施錠できないことがあります。

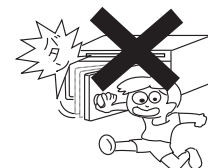
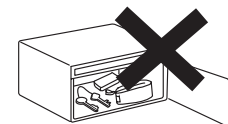
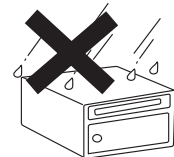
（A）１回転以上ツマミを回さない時。
（B）ラッチが下がっている時は手で上げてください。
上がらない場合は一度解錠番号に合わせてから上げてください。
※ラッチが下がっている時に強く扉を閉めると、錠が破損することがあります。

解錠シールは、２枚付いています。保管には十分注意してください。

⚠ 注　意　事　項

(1) 扉にぶら下がったり、重いものを乗せないでください。
扉の破損、本体のひずみを生じる恐れがあります。

(2) 投函物を取り出す際は扉での指詰めにご注意ください。

(3) 投函物を取り出した後は、扉を確実に閉めてください。
頭などをぶつける恐れがあります。
完全に施錠されていないと投函物を投入したとき、
勝手に開放することがあります。

(4) 扉の開放はゆっくりと静かに行ってください。
扉の破損や錠の故障の原因になります。

(5) 貴重品は入れないでください。重要書類・鍵なども入れないでください。また、取り出された後は必ず、施錠してください。
盗難などには対応できません。

(6) 当商品は屋内仕様です。屋外でのご使用はできません。
雨水がかかる場所では中に水が浸入します。

●お手入れ

・ステンレスは他の金属に比べると耐久性に優れており、錆びにくい性質を持った金属ですが、絶対に錆びない金属ではないためお手入れをしてください。
・普通の汚れはやわらかい布に水を湿らせて拭いてください。
・特に汚れのひどい時は、水溶性の中性洗剤を布に付け、軽くふき取ってください。
・タワシ・磨き粉・シンナー等薬品の使用は変色、キズ、塗装剥離の原因となるため使用しないでください。